



平成26年7月29日

株式会社 中国銀行

木質バイオマス発電事業に対するシンジケートローンの取組みについて

当行では、みずほ銀行（東京都千代田区大手町1-5-1 頭取 林 信秀）およびあおぞら銀行（東京都千代田区九段南1-3-1 代表取締役社長 馬場 信輔）と共に真庭バイオマス発電株式会社がおこなう木質バイオマス発電事業に対して、総額19.5億円のシンジケートローンを平成26年7月29日に組成しました。

1. 木質バイオマス発電事業の概要

事業者	真庭バイオマス発電株式会社
主要出資者	銘建工業(株)、真庭市ほか
所在地	岡山県真庭市目木字大内原1番1
事業用地面積	13,481㎡
出力	10,000kW
稼働予定始日	平成27年4月
総事業費	約43億円

2. シンジケートローンの概要

契約日	平成26年7月29日
組成金額	19.5億円
リード・アレンジャー	中国銀行
ジョイント・アレンジャー	みずほ銀行、あおぞら銀行
エージェント	中国銀行
参加銀行	中国銀行、みずほ銀行、あおぞら銀行、山陰合同銀行、トマト銀行

3. 真庭バイオマス^{マニファ}発電^{ハツデン}株式会社の概要

- (1) 所在地：岡山県真庭市勝山1209
- (2) 連絡先：0867-44-2693
- (3) 代表者：中島 浩一郎
- (3) 業種：発電事業
- (4) 資本金：250百万円
- (5) 事業内容：木質バイオマス発電
- (6) コメント：当社は、集成材最大手の銘建工業株式会社（岡山県真庭市勝山1209 代表取締役 中島浩一郎）や真庭市などが出資した間伐材などの未利用材を燃料とする発電会社です。発電された電力は、「再生可能エネルギー固定価格買取制度」により、電気事業者

への売電を行い、年間約20億円の収入を見込んでおります。

この事業により、新たなバイオマス産業の創出と林業・木材産業の活性化、雇用の創出・拡大、さらには森林機能の回復、循環型社会の形成、中山間地域の活性化など多くの効果が期待できます。

今後一層、バイオマス発電事業を通じて、環境および地域社会に貢献してまいります。

以上